



●藤井徳治先生

1949年生まれ。難聴をきっかけに東京鍼灸柔整専門学校入学八年、三年一掌堂治療院開院。2003年に突発性難聴ハリ治療ネットワークを開設し突発性難聴治療の普及に尽力。著書「ハリで治す突発性難聴」(Nana Books)

**発生から一ヶ月が経つた
突発性難聴でも効果あり!**

当院には突発性難聴や耳鳴りを治したいと来院される患者さんがたくさんいらっしゃいます。突発性難聴とは、ある日突然

音が聞こえなくなり、耳鳴りや耳閉塞感などの症状がでる病気です。同時にめまいや吐き気を訴える人も半数以上いるといわれています。

根本的な発症原因は現在のところはつきりと判明していませんが、ストレスや疲労が原因であります。他にも血液循環障害説、ウイルス説などさまざまな説があり特定されないのが現状です。

また、発症から遅くとも一ヶ月のうちに治療をしなければ、回復や完治が難しい病気です。しかし、当院に患者さんが来られたときには、すでに発症から一ヶ月以上も経過しているケースが少なくありません。

突発性難聴の主な治療は、ステロイド剤の服用や大量に点滴する方法が一般的ですが、患者さんによつては血液の循環をよ



特集①

突発性難聴ハリ治療ネットワーク代表・一掌堂治療院院長 藤井徳治

筋筋マッサージを行なうと、発

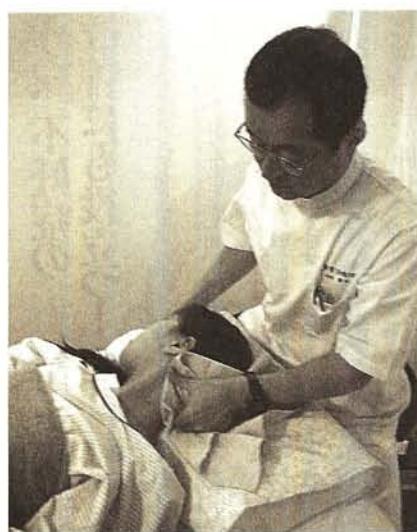
胸鎖乳突筋の緊張をほぐす 首のV字筋マッサージを行えば 突発性難聴・耳鳴りは完治する!

胸鎖乳突筋の緊張に着目

乳突筋の緊張をほぐす、首のV

筋筋マッサージを行なうと、発

特集1 首のV字筋マッサージを行えば突発性難聴・耳鳴りは完治する!



突発性難聴の治療では胸鎖乳突筋をマッサージして緊張をほぐした後、耳や首などのツボを鍼などで刺激

その過程で、
突発性難聴の
患者さんは、
首筋の胸鎖乳
突筋が共通し
て固くなつて
いることを發
見しました。

胸鎖乳突筋

●突発性難聴には胸鎖乳突筋



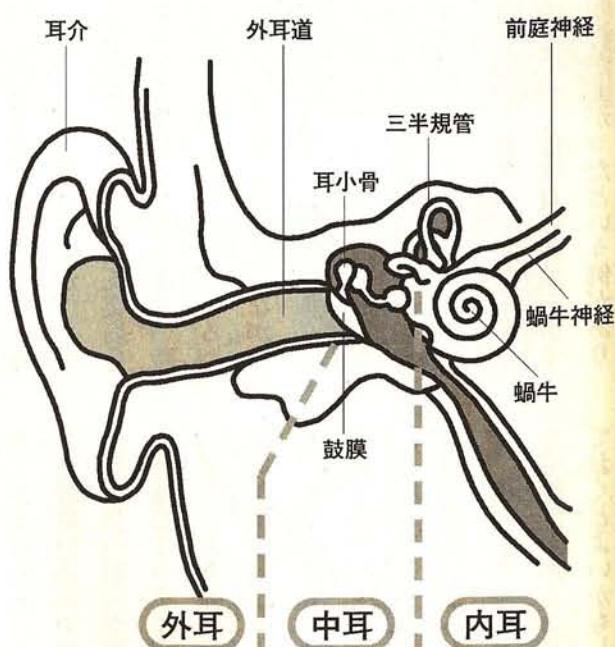
くする薬や血管を拡張する薬などが用いられることがあります。しかしながら、どの薬剤を使用しても症状が大きく改善されることは少なく、完治に至るのは三分の一とされています。

私が患者だったときに受けた治療では、太くて長いハリが使われていて、それなりの痛みをまんしなければなりません。そこで、自分で治療をするようになつてからは、「つらい思いをせずに治療できる方法はないか」と模索していました。

実は、私自身も三〇年前に原因不明の感音性難聴を患い、両耳の聽力を失つてハリ治療を受けています。治療院を開設したのも、この病気をなんとか治したいという強い想いからでした。

とは首の両側を斜めに走つている筋肉です。正面から見ると、アルファベットのVの字のようで、私はこれをV字筋と呼んでいます。

胸鎖乳突筋が緊張すると、首の元が苦しくなつて血行が悪くなります。その状態が長く続くと、あたかも首を絞められているかのようになり、ますます血行が悪くなります。その状態が長く続くと、最近では発症から時間がかなり経つしまつた難聴でも治るケースが増えています。



●音が聞こえる耳のメカニズム

- ①外部の音が中耳にある鼓膜を通して内耳に伝えられる
- ②蝸牛(かぎゅう)にある有毛細胞で音が電気信号に変わる
- ③聴覚神経を通じて電気信号が脳に伝わり音が認識される

うつ、不妊症の
改善にも役立つ！



よく聞こえる！耳鳴りも消失！と感激の声続々！

さらに、V字筋マッサージはうつや不妊症、頭痛、不眠症、更年期障害などの改善にも役立つことがあります。これららの症状で来院する患者さんは、併せて耳鳴りなども起きていることが多く、胸鎖乳突筋の緊張が発症に関わっていることがわかつてきました。

スを悪くします。不妊症の場合であれば、必要なホルモンは脳からも分泌されていますが、それを分泌するよう指令をだす体のは頭にある視床下部と脳下垂体です。胸鎖乳突筋が緊張し、首が絞められたような状態でうまく指令がだせません。

うつにおいては、セロトニン

ジを行つて、緊張をほぐせばそれらが元に戻り不調が改善するというわけです。

うな環境に変えたという話を聞いたことがあります。

また、精神的なものの関わりについても申し上げておきまし
ょう。たくさんの患者さんを見て、緊張しやすい人、我慢
強い人、気を使う人、まじめな人、がんばる人、いろいろなこ
とを背負い込みやすい人は、胸

先ほども述べたように、胸鎖乳突筋の緊張は血流の流れを滞

など脳内物質の代謝が落ちてしまつたためと考えられます。

ります。これも長く同じ姿勢をと
り続けていたためで、一人の作

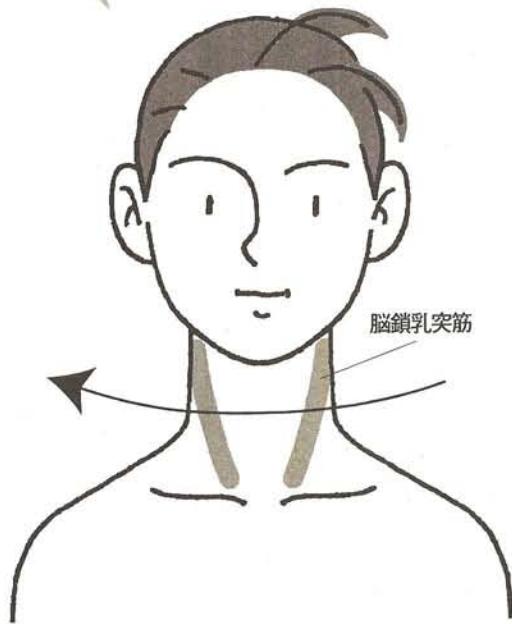
姿勢は左右両方の胸鎖乳突筋を使うことになり、さらに長い時間同じ姿勢をとり続けていたために、深刻なこりへとつながってしまいます。

ベルトコンベアーで運ばれてくる商品を担当する部品を加えなるなどして、定位位置で商品を制作する流れ作業は、とても効率的ですが、作業員は体調を崩す割合が上がったという例があり

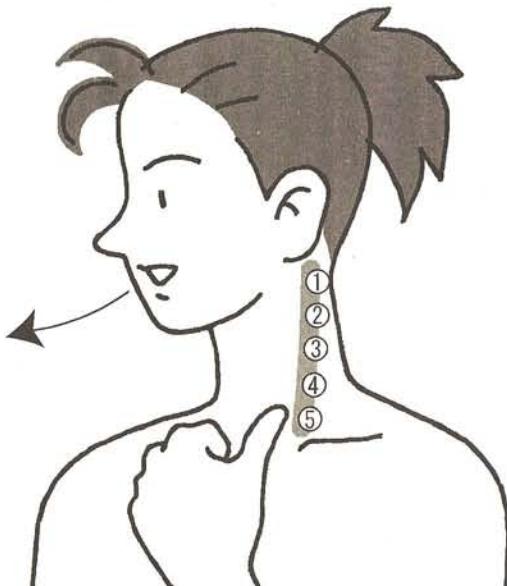
ストレスを強く感じると交感神経が優位になり、血管が収縮し、血流が悪化、ますます筋肉が固くなってしまうのです。このように、体調の不良は物理的な環境によるものだけではなく、精神的なものも関わっています。可能性があることを心に留めておくとよいかもしません。

特集1 首のV字筋マッサージを行えば突発性難聴・耳鳴りは完治する!

①あお向けに寝て患部側の耳を上にして首をねじる



③口から静かに息を吐きながら胸鎖乳突筋を10秒ほどゆっくり押す。同じ手順で5カ所を押す



●うつや不妊症改善にも役立つマッサージ術
突発性難聴・耳鳴りに
速対処して再発も
防ぐ救急セルフケア!

首のV字筋マッサージのやり方

②胸鎖乳突筋のやや後ろに指を置き、鼻から3秒息を吸い、2秒間息を止める



神奈川県在住 高山裕子さん(六二歳)

V字筋マッサージを毎日行い 難聴、耳鳴りから解放された！

めまいも解消し、
体調がよくなつた！

最初に耳の異変に気がついたのは、おととしの二月のことです。気がつくと、風邪をひいたときのように自分の声が遠くに

聞いても右と左の耳で聞こえ方が違うことがあって、どこか変だと思っていたのですが、ある日、電話の通話中に耳が急に痛くなつたのです。

さすがに「なにかが変だ」と思つて、すぐに耳鼻科を受診することにしました。調べてもらいうと突発性難聴で、右耳の低音が聞こえないという診断でした。もらった薬を三日ほど飲んだところ、少し聴力が回復したので安心していました。再び耳が聞こえにくくなりました。

「このまま耳が聞こえなくなつてしまつたらどうしよう」と不安でしかたありません。病院の入院で九日間ステロイドを点滴すると、なんとか回復したものの、それからもたまにトランシーバをオンにしたような耳鳴りがあつて、症状は一進一退を繰り返す状態でした。

「次に再発したら、ステロイド剤を長く続けるより、もつと安全な方法にしたい」と思つて、たとこ、たまたま本屋で藤井先生のハリ治療を知り、「再発したら診てもらおう」と、このとき心に決めたのです。

そして昨年五月、ヨガの教室に行つたときのこと。逆立ちをしたことでの耳の症状が再び悪化してしまいました。地下鉄に乗ると、電車が近付くたびに、ゴウという地鳴りのような音が聞こえ、あまりの痛さに耳栓をしてしまつほどです。

先生には心から感謝しています。



V字筋マッサージで難聴から脱出！

ハリ治療と自宅セルフケアの 首のV字筋マッサージでこりを ほぐし聴力が回復した!



無意識にマッサージしていることも

更年期のめまい ほてりも改善!

去年の八月のこと。朝起きると頭がドーンと重く、耳がつまつたような感じがしました。はじめは、二日酔いか風邪かしら

と思ったのですが、頭かもしれない心配になり、午後に病院へ行つてみることにしました。早速、MRIの検査をしたのですが、機械に入ると耳がキーンとなるため、五分ごとに出てもらつたほどでした。

結果、脳に異常はなかつたのですが、耳のところに気になる点があるといわれました。しかし、原因がわからないので、熱中症かもしれないと点滴を打たれました。

不安から、別の病院にも行ったところ、耳の検査が週末になるというので、さらにその足で近所の耳鼻科に行き、ようやく

原因がわかりました。左耳の低音難聴だとわかり、薬をもらってひとまず帰つてきました。しかし、調べてみると、難聴は早い治療が大事とあるではないですか。早速翌日、別の病院に行き、そこでは突発性難聴の治療薬をもらいつつ、インターネットで知つた藤井先生の医院にも並行していくことにしたのです。藤井先生に初めてお会いしたとき、「この先生なら信じられる」と直感的に思いました。翌日が土曜でたまたま休みだったため、先生にはその日に集中してハリと首のマッサージをしていただきました。

今では、趣味の卓球で、跳ね返る玉の音から、耳や体の調子がわかるようになって、危ないがけた結果、悩まされていた難聴などの症状もすっかり改善。

今まででは、更年期の耳鳴り、めまい、ほてりなどのさまざまな症状がありました。これらも耳からきていたかもしれません。今では、先生から教えられた首のV字筋マッサージができるだけして、首のコリを緩めるようになります。電話をかけているときも、気がつけば手が自然に首にいつていることも。こうして日頃から、再発予防を心がけた結果、悩まされていた難聴などの症状もすっかり改善。

今では、趣味の卓球で、跳ね返る玉の音から、耳や体の調子がわかるようになって、危ないと思えば早めに先生のところに行くようになります。

再発率が高いと言われる突発性難聴ですが、お蔭さまで今は、まったく不安もなく過ごせています。

大阪府在住 咲田公平さん(四九歳)

完治が難しいといわれた 突発性難聴がわずか一日で 完治！早い回復にビックリ！

寝不足、ストレスが たまっていた……

がたまっていたのか、八月下旬
のある日、突然に右耳が難聴にな
つてしましました。

昨年四月から、仕事のシフト
が変わり、夜勤の仕事が中心と
なってしまいました。慣れない
仕事でストレスや寝不足、疲れ

ちょうど前日が夜勤明けだっ
たのですが、そのまま一睡もせ
ずに友達とカラオケに行き、夜
遅くまで大音量の室内で歌を歌
つたのが悪かったのでしょうか。

翌朝、起きてみると右の耳があ
まり聞こえないのです。さら
に低音のゴーンというような耳
鳴りがずっと続いています。

「これはおかしい」と思い、耳
鼻科で検査をしてもらいました。

その結果、右耳に低音部の難
聴があることがわかりました。
点滴でステロイド剤を投与さ



低音のゴーンという耳鳴りが続いた！

れましたが、その時の診断が突
発性難聴でした。なんでも一
二週間くらいのうちに治療をし
ないと耳が聞こえなくなると言
われ、とてもショックでした。

調べてみると、この病気は難
病のよう、入院しても治るの
は三割ということも知りました。
そんな中、完治した症例数が
多い藤井先生のことをインター
ネットで知りました。ハリには
抵抗はありませんが、何よりも

一刻を争います。治る確率の高
いところで治療することに決め、
上京。治療院に着いたのは、も
う夕方近かつたのを覚えていま
す。効果を考え、首のV字筋マ
ッサージとハリのセットをその
日のうちに集中的に五回ほど受
けました。

その夜、ホテルに帰ると低音
の耳鳴りがすっと引いていく感
じがあり、「これは治るかもしれ
ない」と確信しました。

朝起きると、もうすっかり耳
が聞こえるようになっていてビ
ックリ。念のために、大学病院
で検査してみると、耳はまったく
く正常に聞こえていました。

大学病院の先生もこの早い効
果に驚いていたようです。その
あと、藤井先生のところでハリ
をして、二日の治療で完治し、
大阪に戻ってきました。
以来、右耳はまったく異常が
ありません。最近、左耳に高音
のかすかな耳鳴りはありますが、
それも疲れたり、寝不足だった
り、ヘッドホンで音を聞いたと
きなど、予測できる原因がある
ため、それらをしっかりと予防す
ることで再発防止を心がけてい
ます。難聴も早めに正しく対処
すれば、大丈夫だという経験を
したことで、今では大きな安心
を手に入れた気分です。

首のV字筋マッサージと ハリ治療で難聴が回復! 予防マッサージも習慣に!



寝る前にV字筋マッサージ!

耳がつまつたような 頭がボワンとする感覺

昨年の四月に難聴を発症しました。父の介護で広島の病院と家を往復したりしてストレスや疲れがたまっていたせいでしょう。

仕事が終わるとすぐさま、近くの耳鼻科に行つたのですが、

聴力を調べてみると、七〇dBで、

先生からは、「左耳が七〇歳代く

らいの聴力です」といわれて、ショックを受けました。

さらに先生から、「ここでは治療できないので、大きな病院に入院していただくことになります」といわれました。

そういわれて、すぐに思い出

したのが藤井先生のことです。

先生とは、平成一四年に腰痛を

うか。ある日、急に耳がつまつたようになり、頭がボワンとするような違和感を覚えました。

仕事が終わるとすぐさま、近

くの耳鼻科に行つたのですが、

聴力を調べてみると、七〇dBで、

先生からは、「左耳が七〇歳代く

らいの聴力です」といわれて、

ショックを受けました。

さらに先生から、「ここでは治

療できないので、大きな病院に

入院していただくことになります」といわれました。

そういわれて、すぐに思い出

したのが藤井先生のことです。

先生とは、平成一四年に腰痛を

治してもらつて以来のお付き合

いで、それまでにも肩こりなど
の体調不良があるたびに診ても
らっています。

す」といつてくれました。
その後、飛行機に乗つたりす
ると、少しだけ耳の症状が悪化
することもありましたが、先生
のところに早めに行って、首の
V字筋マッサージをしてもらう
とたちまち治りました。

先生のお話や本によると、症
状の悪化は、首の血流の悪さが
原因のようです。そこで寝る前
や時間のある時は、できるだけ
首のV字筋マッサージをして、
筋の張りがとれていく感じです。

先生は、ハリと同時に首のV
字筋マッサージをするのですが、
これがとても気持ちがよく、首
筋の張りがとれていく感じです。
一週間くらい通い、その間に、

耳鼻科で四回ほど聴力の検査を
してもらいましたが、初回のハ
リ治療の翌日の検査では、難聴
の程度は六五dBにまで戻っていました。
そして回を追うごとに聴力はよくなり、最後に測定し

たときには二〇dBと、正常のレ
ベルにまで聴力が回復。

耳鼻科の先生も「もう安心で
していただきたいと思ひます。

耳鼻科で四回ほど聴力の検査を
してもらいましたが、初回のハ
リ治療の翌日の検査では、難聴
の程度は六五dBにまで戻っていました。
そして回を追うごとに聴力はよくなり、最後に測定し

たときには二〇dBと、正常のレ
ベルにまで聴力が回復。

耳鼻科の先生も「もう安心で
していただきたいと思ひます。